

# 実りの季節となりました

県政ながの  
幹事長 宮本 衡司

今年はこのほか、蒸し暑い毎日が続いていますが、皆様お健やかに過ごしてはいかがでしょうか。

年々歳々夏の暑さが堪えるようになってまいりました。加えて、近年は集中的に大雨に見舞われることが多くなつてきており、7月9日には台風8号と梅雨前線の影響により、木曾郡南木曾町の梨子沢で大規模な土石流が発生し、家ごと土砂にのみ込まれた中学1年の男子生徒が死亡。住宅など21棟が全半壊、9棟が浸水被害に遭いました。国道、JR中央線にも甚大な被害をもたらした。地域の経済にも

大きな影響を及ぼしています。土石流の発生は雨の降り始めからわずか2時間後ということ、いかに集中的に降ったかがわかります。

飯水地域も、過去水害、雪害等多くの自然災害に悩まされてきた歴史があります。災害に強い県土づくりを目指し、これからの様々な課題に取り組んでまいります。

8月10日投票の知事選挙では、阿部守一氏が再選されました。2期目にむけ大いに期待するものでありますが、投票率が43.5%と過去最低になりました。しかしながら、飯山市は19市の中で唯一50%を超え、栄村は76.17%と77市町村で第2位の高率となり、飯水地域住民の県政に対する関心の高さが伺えました。

私の任期もあと半年を残すのみとなりますが、残任期間一杯地域の課題解決にむけ邁進する覚悟ですので、変わらぬご支援の程よろしくお願い申し上げます。



8/7 新幹線新型車両試験走行

## 県外視察は千葉県へ

信州山の日が制定され、「銀座NAGANO」しあわせ信州シェアスペース」のオープンも10月26日に決定し、今後、長野県内の自然・健康・長寿・農産食品等をどのように全国に発信し、県内の経済・観光・農林業に繋げていくかが大きな課題となっています。そこで、県政ながのでは、平成26年7月17・18日と先進地視察として千葉県へ行ってきました。

### JTBヘルスツーリズム研究所

観光は発地型から着地型へ変化し、ニューツーリズムと言われるエコツーリズム、グリーンツーリズム、文化観光、産業観光などが増えている。観光庁市場

調査ではヘルスツーリズムは年間48万人の需要があり、結果、顧客満足度が高く、運動、栄養、静養、休養がテーマで、地域の保健活動との境目がなくなつてきている事例もある。

健康増進の一次予防を扱う健康科学と、早期発見（二次予防）、リハビリ（三次予防）の分野を扱う医学は全く違う世界であるが、医療（メディカル）ツーリズムについても、厚労省に展開推進室ができ



7/17 JTBヘルスツーリズム研究所

るなど、国際医療交流についても取り組みが始まっている。

### 亀田総合病院

医療分野において先進的な取り組みで著名な亀田総合病院は、鴨川市という千葉県においては都市部ではない地域に根差し、地方の人口減少や地域間格差の拡大、首都への一極集中などの大きな流れの中、職員数3435名で市の2.5倍の予算規模で運営されている。



7/18 亀田総合病院院長より説明を受ける

千葉県災害拠点病院、救命救急センター、地域がん診療連携拠点病院、総合周産期母子センター、臨床研修指定病院など、日本最大規模の私立総合病院であり、また、グループ内には亀田メディカルセンターという回復期から包括ケアの病院もある。

外国人の受け入れなどの先進的な取り組みや、病院の理念、混合診療の現状と課題、地域包括ケアシステムへの取り組み等、今後の医療行政に期待することなどをお聞きした。

### 農事組合法人 和郷園

「農事組合法人と郷園」と「株式会社和郷」の組み合わせにより、6次産業化を実現している。県の農業改良普及センターの企画するセミナーに集った若手農業者のグループが始めたもので、参加する周辺農家は100軒だが、その多くは農協との取引も併用しているとのこと。

JGAPの認証、ちばエコ認証28品目を取得するなどの品質管理を行っており、野菜の残渣を畑や取引先から回収し畑に戻すリサイクルにも取り組んでいる。

また、生産する野菜をカット、個分け

包装、冷凍等に加工し販売するとともに、日本の栽培管理による海外生産の作物を日本に輸出（タイからバナナ、マンゴーを）している。観光業者と提携し農作業体験を提供、不動産会社と提携して畑付マンションを推奨するなどの取り組みもしている。



7/18 農事組合法人 和郷園プラント視察

### 千葉県庁

#### 千葉県いじめ防止対策推進条例について

千葉県では子ども支援条例（略称）を平成26年6月定例会にて可決したが、その際、「こどもいじめ防止条例」もつくることに教育長の言及があった。

そこで、議員提案により可決された先進事例として千葉県の取り組みについて伺った。

#### 農業振興施策について

千葉県農業の6次産業化、ブランド化、消費拡大・販売推進などについて、お話を伺った。

長野県は6次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画認定件数では全国3位で、全国中位の千葉県を上回っているものの、参考にすべき点を多く感じた。

#### 千葉県の医療政策について

特に地域包括ケアの取り組み、柏市における在宅医療に関する取組についてお話を伺った。在宅医療の推進（病院完結型から地域完結型医療へ）のためのシステム構築や、情報の共有、市民への啓発などが同時並行的に実施されていることによる成功例であることを実感した。

「県政ながの」は県民の声を大切に

★各地区支部事務所は県民の広場です。気軽にお立ち寄りください。  
★少人数のミニ集会でも県政報告に伺います。皆様の要望もお聞きし、県政に反映させます。